

令和6年度
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文

(機械システム工学プログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。
問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

著作権処理の関係上、公開しておりません。

問 日本の航空会社は自社の取り組みだけでは温室効果ガスを削減しきれない分を、米国の企業が大気から取り除いたことで獲得するクレジットを調達して補う方針である。このような方針が、世界全体での温室効果ガス削減に繋がるかについて、あなたの考えを 300 字以内（解答用紙表面の 20 行）で述べなさい。また、世界全体での炭酸ガス排出量を効果的に減らすためには、DAC の運転方法や、DAC によって得られた CO₂ の処理あるいは利用において、どのように気を付けるべきかについて、あなたの考えを 300 字以内（解答用紙裏面の 20 行）で述べなさい。

令和6年度総合型選抜 小論文

工学部工学科機械システム工学プログラム

【出題意図】

将来機械工学分野の技術者を目指すものとして、温室効果ガス排出削減に関する新聞記事と自身の知識をもとに、炭酸ガス処理技術や炭酸ガス排出クレジットの問題に関連して、個別の取り組みが総合的に環境に与える影響について考察し、それをもとに自身の考えを明確かつ論理的に説明できる能力を問う問題である。